

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

事務事業名	コード 39900 文化振興事業	予算科目	会計 一般	款 10	項 4	目 2	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input checked="" type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業
基本施策	12 芸術文化の振興・伝統文化の保存	根拠法令	旭市文化振興基金条例、旭市文化振興規則ほか					
施策の展開	27 芸術文化の振興	戦略事業	128 文化施設の利用助成事業					
施策の展開		戦略事業	129 文化振興事業					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する。行政用語は使わない	③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	文化振興事業(あさひ少年少女合唱団補助金を除く)とは、1. 千葉県東総文化会館にて市主催のコンサート・寄席・音楽祭・あさひのまつりなどを開催し、2. 市内で活動する歌謡・舞踊などの団体に対し、東総文化会館を使用する際に文化施設使用料を助成する事業。 1. 市主催事業 (有料): ロシア交流コンサート、あさひ寄席 (無料): 市民音楽祭、あさひのまつり、市文化祭、文化講演会、スプリングコンサート、NHK公開番組 2. 使用料助成 歌謡、舞踊、カラオケ→施設使用料の1/3を助成している。(上限、回数制限[年度1回限り]有)	合併前の旭市文化振興基金、海上町文化振興基金に属していた現金、有価証券その他の財産により、新市文化振興基金を設置した。	文化振興基金は毎年ほぼ5,000千円以上の額を取り崩しており、H28年度末をもって基金を廃止し、一般会計に移行する。	・助成を受けた団体の発表者から「助成が年1回になったので、開催回数を年1回に減らした」といった意見があるほど、この文化会館を利用する団体にとって助成金のメリットは大きい。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算) 単位:千円	
1. 公演等委託料	3,795 有料公演事業委託料等
2. 建物等借上料	936 千葉県東総文化会館施設及び附属設備利用料
3. 報償金	1,020 合唱団講師謝金、自主事業特別出演者報酬
4. 使用料助成	70 使用料助成金
5. その他	1,382 印刷製本費等
② 特定財源の内訳(2年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	
2. 都道府県支出金	県民芸術劇場公演費負担金
3. 地方債	928 文化事業入場料収入
4. その他	2,866 地域振興基金繰入金、地域伝統芸能等保存事業助成金

費目内訳	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
1. 公演等委託料	千円	5,636	8,834	8,652	3,795	13,728
2. 建物等借上料	千円	3,166	3,825	2,230	936	4,550
3. 報償金	千円	1,360	1,355	1,260	1,020	1,435
4. 使用料助成	千円	573	494	323	70	630
5. その他	千円	2,397	2,162	2,222	1,382	3,660
事業費計(A)	千円	13,132	16,670	14,687	7,203	24,003
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円					
3. 地方債	千円	2,541	4,745	4,348	928	8,543
4. その他	千円	3,323	4,089	4,530	2,866	5,477
5. 一般財源	千円	7,268	7,836	5,809	3,409	9,983

前年度増減理由	公演数減により、公演等委託料・建物等借上料が減 文化会館利用助成の減
---------	---------------------------------------

従事職員数 常時 2人 最大 5人 × 2日 = 延べ 10人

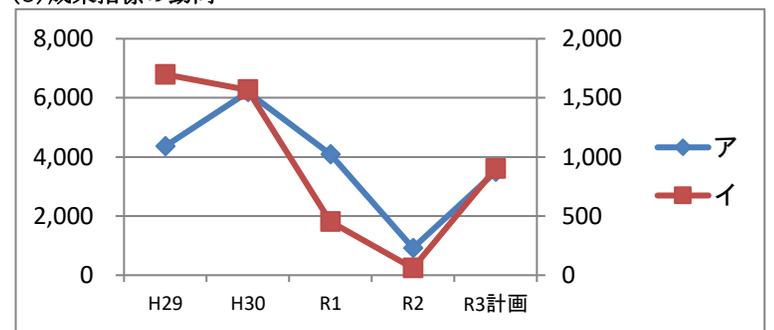
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動	③ 活動指標名	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
2年度実績(2年度に行った主な活動) あさひ寄席、ケロボンズファミリーコンサート、スプリングコンサートの開催、文化施設使用料助成	ア 市主催事業開催回数(文化祭除く)	8	9	5	3	8
	イ 使用料助成件数	13	12	9	1	15
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
対象意図 ① 市民 ① 普段味わえない質の高い文化を楽しむ。	ア 市主催事業(文化祭除く)観覧者数	4,365	6,193	4,096	919	3,500
対象意図 ② 市の文化団体・サークル ② 助成金のおかげで大きな舞台で発表することができる。	イ 助成によって参加できた団体の発表者数	1,698	1,568	452	60	900

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	コスト比率 下位 1/3		
	普通	ある程度ある	中位 1/3	上位 1/3	
	小さい	ほとんどない	①	②	③
			④	⑤	⑥
			⑦	⑧	⑨

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下 成果指標イ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下
【コメント】 (低下の場合、その理由)	ア. 新型コロナウイルスの影響で、旭市民音楽祭、あさひのまつり、あさひロシア交流コンサートが中止となり、公演数が減ったため。 イ. 新型コロナウイルスの影響で文化団体の活動が中止となり、申請数が減ったため。
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期 9月、12月 内容 毎年実施している事業に加え、三井住友財団コンサート、NHK公開番組が採択され、事業を予定している。 今後の方向性 通年
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()
	④ 成果動向 ア 321 1,828 △2,097 △3,177 2,581 イ △303 △130 △1,116 △392 840
	⑤ 補足事項 ④年実施している市民参加型イベントや市民からも好評な寄席等の開催を維持できるように創意工夫や改善に努める。また、質の高い文化イベントの提供についても考慮する。